

みんなで作るまち みんなで考える「広報紙」

広報しみず ゆう・える

2019  
12

# Shimizu



**特集** コミュニティ・スクール

**ゆう** **える** しみずっ子が選ぶこれがおすすめ！図書

●写真 御影小学校4年生書写授業（書写ボランティア）

3  
●机の高さ 450mm  
●机の奥行 450mm  
●机の幅 650mm  
015 9541181 イチムラ



地域コーディネーター 地域との橋渡し役として

4月から学校運営協議会の開催準備や進行、学校側と学校支援ボランティアをマッチングさせる業務を担っています。

同協議会は、清水・御影地区でそれぞれ2回開催しています。会議では子どもの育ちの現状やありかた、地域ぐるみで子どもを育むための課題等について、議論が交わされており、出された意見は幼稚園・各学校の運営にいかされます。

学校支援ボランティアについて、今年には既存のものに加え、職場体験の職種拡大、家庭科のミシン指導補助等の要望が学校からあり、地域の皆さんにご協力いただいています。今後も、学校運営協議会・学校と地域をつなげる橋渡し役として尽力します。



コミュニティスクール  
コーディネーター  
上出 進さん



学校 笑顔輝く学校を地域とともに

本町は教育実践指標である、しみず「教育の四季」が地域に根付いているため、コミュニティ・スクールが導入されても、継続的な取り組みができています。

学校運営協議会では、学校が目指す子どもの姿を示した「学校経営方針」に基づき、地域の委員の皆さんから貴重な意見をいただいています。

また、学校支援ボランティアで、住民の皆さんにご協力いただくことによって、子どもたちの学習に対する理解度の深まりが見られます。

ボランティアさんから「子どもたちと過ごすことができ、とても楽しかった」という言葉をいただくこともあり、大変うれしく感謝しています。

今後も、清水小のスローガン「笑顔輝く 日本一の学校」を目標に、家庭・地域の皆さんと連携し、健やかな子どもを育む学校を築いていきます。

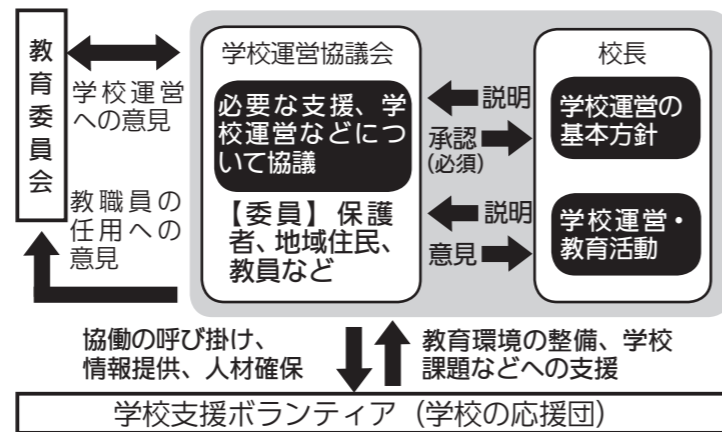


清水小学校  
高井 正樹 校長

本町は今までも、本町独自の教育指標である、しみず「教育の四季」を基に、学校・家庭・地域が丸となって「感性あふれ、表情豊かな子の育成」に向けて取り組んできました。

教育委員会では、CS導入に際して、しみず「教育の四季」をさらに発展させるとし、既存の組織「しみず教育の四季推進協議会」をベースに「学校運営協議会」を設置しました。

■コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）■



■コミュニティ・スクール導入で期待される効果■

- 地域住民が学校運営協議会に参画することで、学校と地域が情報を共有し、協力体制が構築される
- 子どもたちが地域住民と関わることにより、学びや体験活動が充実する
- 地域住民による学校支援ボランティアの充実や拡充

チェック! ※しみず「教育の四季」の詳細は、町HPに掲載しています!

特集 // 学校と地域がパートナーとして子どもを育む  
コミュニティ・スクール

学校と地域が協働して教育環境を充実させる仕組み「コミュニティ・スクール」（学校運営協議会制度）。今年4月から町内の幼稚園・小・中学校に導入されました。

これからの学校は、少子高齢化や人口減少、国際化の進展など、変化の激しい社会動向に対し、教育課程を工夫した教育活動を展開する必要があります。だからこそ、学校・保護者・地域が情報や課題を共有し、「これからの生きる子どもたち」を社会総ぐるみで育む体制をつくらなければなりません。

コミュニティ・スクールは、学校運営や学校の課題に対して、広く保護者や地域住民の皆さんが参画できるしくみです。

今回は、本町の取り組みや地域ボランティアの活動などを紹介します。



職場体験の受け入れ支援



家庭科授業での学習支援



読書活動への支援（絵本づくり）



学習サポート支援



ボランティア 「子どもの笑顔がエネルギーに」



生涯学習ボランティア  
書道部会 副会長  
久野 綾乃さん

書写ボランティアとして活動して14年目になります。授業では先生の指導のもと、お手本に沿った基本の筆づかい等、指導のサポートをしています。

子どもたちは、一枚目よりも二枚目、最後の清書では見違えるほど上達します。真剣に取り組む姿や、「上手に書けた！」と自信に満ちたうれしそうなる表情を見ると、私たちボランティアもエネルギーをもらっています。

子どもたちと顔見知りになり学校外で挨拶されることも。この活動をきっかけに、子どもが地域の大人とコミュニティを持つことの学びにもつながる、そう思うと、よりやりがいを感じます。

書写は私にとってライフワーク。今後も続けていきたいですね。興味がある方がいらっしゃれば、ぜひ一緒に活動してみませんか。



「地域とのかかわりは貴重な体験」 子ども



御影中学校3年生  
吉田 光青さん

小学生の頃から中学生になった今でも書写授業でボランティアの皆さんには教えてもらっています。会うと「元気かい、大きくなったね！」と声をかけてもらうこともあり、自分のことを覚えていてくれるんだなとうれしく思います。

また、昨年の職場体験では、コンビニエンスストアで清掃をはじめ仕事のことをお店の方に教わり、とても勉強になりました。

家族以外での地域の大人の皆さんとのかかわりは、自分にとって貴重な体験です。

読書活動の支援

- 本の読み聞かせ
- 新刊図書のカバーかけ、本の台帳整理  
図書室の環境整備 など



児童への本の読み聞かせ

クラブ活動の支援



小学校クラブ活動の講師

登下校の安全見守り



登下校の交通安全・防犯見守り

ここで紹介したボランティア活動や、「このような活動なら自分もボランティアに参加できるかも…」など、

学校支援ボランティアに興味がある方はぜひご連絡ください!

★教育委員会学校教育課 (TEL 62-5138)

学習の支援

- 職場体験学習支援、地域産業（農業・そば）体験学習支援、まち探検（商店街）学習支援
- 書写・家庭科授業やスキー学習支援
- 夏季及び冬季の学習サポート
- 伝統文化一日体験 など



中学生職場体験学習



地域の食（そば）の体験学習



スキー学習の指導

体験活動の受け入れ



幼稚園児によるデイサービス訪問体験

学校と地域が協働した取り組み

コミュニティ・スクール

CS活動

保護者・地域の皆さんによる学校支援は、以前から実施されていましたが、コミュニティ・スクール導入後はより活発になりました。

活動内容は多岐にわたり、ボランティア数も増加しています。

ここでは一部分ですが、現在実施されている学校支援ボランティアの活動を紹介します。

環境整備の支援

- 学校周囲の環境整備
- 絵画など芸術作品の校内展示
- あいさつ推進・いじめ防止活動運動 など



学校花壇の苗植えの手伝い



学校通学路の環境整備





## 子どもたちからの まちづくり提言を町長に

子どもフォーラム「清水ミライ若者会議」にて中・高校生から発表された、「まちづくり提言」。  
将来を担う子どもたちが、清水町のミライを考え「こんな町になってほしい」と仲間と知恵を出し合い考えたものです。  
このたくさんの思いが詰まった提言書が、12月2日に各校の代表生徒から町長に手渡されました。  
町長は「若い皆さんの提言をまちづくりへいかしていきたいと思います」と話しました。



# 学校活動を地域住民と共有 子どもフォーラムを開催

## 今年初めての試み 「清水ミライ若者会議」 グループワークの実施

11月26日、「しみず」教育の四季」講演会及び子どもフォーラム「清水ミライ若者会議」が開催されました。

講演会では「地産地消地人のパンづくり」と題し、杉山雅則さん(満寿屋商店社長)から、「十勝の素晴らしさに気づいていない人が多い。身近にある小さな幸せを探してほしい。」との講演がありました。  
続いてのフォーラムでは、初めに、小中学校及び清水高校の児童生徒から、学校行事の様子や児童



会・生徒会の取り組みを紹介。その後「清水ミライ若者会議」へ。テーマは、清水・御影中の3年生から十勝清水学「清水ミライ若者会議」での授業を通しての「まちづくりへの提案」と、清水高校生からの「私たちの町づくり新提案」。内容は、福祉や食・観光などさまざまな、9班に分かれ、グループワークを実施しました。  
メンバーは、提言する生徒のほか、学校運営協議会委員・教職員等で構成。生徒のアイデアに対し「実現する方法と課題」今できること」について活発な議論が交わされました。  
最後の発表では、「認知症サポート養成講座受講の浸透」「農業に特化した大学設置」「牛玉ステーキパンの創作」「景観写真コンテストの開催」「ジェットポートでの川下り観光」等のアイデアが提案され、会場の関心を集めました。

## 私たちの思いを「清水のミライ」へ!

### 清水中学校からの提言

- 高齢者支援
  - ・車がなくても買い物や通院に困らないようにタクシー・バス代金を無料にする。
  - ・地域のゴミ拾い、花壇づくりなどを通して高齢者とコミュニケーションをとる。
  - ・高齢者が安心して働ける環境づくり。在宅ワークの設備を整える。
- 福祉対策
  - ・多くの人に認知症サポーター養成講座を受けてもらい認知症の理解を深める。
  - ・障がいを持つ人が雇用される職場を多くつくる。
  - ・サポートが必要な障がい者の方に無償でサポーターをつける。
- 特別養護老人ホーム等の介護施設
  - ・入所待機者が出ないよう施設を大きくする。
  - ・施設に入る高齢者への補助金制度をつくる。
  - ・幼児や学生との交流の場を設ける。
- 子育て支援
  - ・保育士の人数を確保する対策を。
  - ・中・高校生のボランティアを募集し保育にかかわれる機会を増やす。
  - ・ひとり親家庭への資金援助制度を設ける。
  - ・親の心をケアできる相談所の設置。
  - ・町の子育て支援する機関のことを広く知ってもらう。
  - ・母子が外出しやすい町にする。
- いじめ対策
  - ・SNSでのいじめを少なくするため、SNSに詳しい専門家に講演をしてもらう。

### 御影中学校からの提言

- 自然を大切にしたいまちづくりとして  
「フラワーロードへの植栽」  
御影地区の通学路のフラワーロードに花・木を植える。潤いのある通りにしてほしい。
- 自然をいかしたまちづくりとして  
「SNSやポスターでの発信」  
新たな自然を発見し、その場所をポスターやSNSで発信。本町の良さを全国に広める。
- 食のまちづくりとして  
「牛玉ステーキパンの創作」  
大人の皆さんが牛玉ステーキパンを有名にしてくれたので、今度は新ご当地グルメ「牛玉ステーキパン」を中学生のアイデアで成功させたい。
- 笑顔あふれるまちづくりとして  
「特産物を使ったイベントとインスタ」  
インスタ映えする建物や場所をつくり、そこで特産品を使ったイベントの開催。その様子を町内外に発信し本町に興味を持ってもらう。

### 清水高校からの提言

- 清水町の知名度を上げ、足を運んでもらうため、本町の大自然を観光にいかす。
- ワイヤーを滑車で滑り降りる「ジップライン」観光
  - 「ジェットポート」での川下り観光
  - その他  
町にまつわる情報の噂話を町中に掲示する「噂プロジェクト」、道の駅、CMでの宣伝、SNS情報発信等
- ※提言内容は抜粋して掲載しています。詳しくは学校教育課まで。

## 議論で提案がより深いものに



清水中学校3年 笠井ひよりさん

私は幼児とお母さんへの支援として、体と心のケアの無料健康診断や母子が外出しやすいまちづくりなどを提案しました。  
グループワークでは、話が進むうちに、皆さんから私たち中学生とは違う目線でのアイデアが出て、提案がより深いものになりました。このような経験をさせてもらって良かったです。

## 参加者から

「清水ミライ若者会議」グループワークに参加した生徒に感想をインタビュー!

## 実現に向けた話し合いに学ぶ



清水中学校3年 澤村 栄樹さん

私は認知症への地域理解が足りない面があると感じ、認知症サポーター養成講座を町民に浸透させることを提案しました。  
グループワークで自分の思いを大人の皆さんに主張できたこと、またその思いを真剣に受け止めてくれて、一緒に実現に向けて議論したことは、私にとっても勉強になりました。



令和元年度上半期（4月1日～9月30日）

# 予算執行状況をお知らせします

本町の財政がどのように運営されているかを知ってもらうため、毎年2回、予算の執行状況を公表しています。  
お問い合わせは、総務課財政係 ☎ 62-2111 まで。



## 一般会計

令和元年度当初予算額99億7千万円に、平成30年度に事業が完了せず、令和元年度に繰り越された繰越明許費3億682万円と補正予算額4億6152万円を反映させた9月末現在の予算額は107億3834万円です。予算の執行状況は、歳入（収入）が表1、歳出（支出）が表2のとおりです。

### 上半期の主な事業

- 公共交通車両購入  
交通弱者移動支援事業 388万円
- 消防団員新基準  
活動服更新 171万円
- 清水・御影小中  
学校保健室エア  
コン設置工事 186万円

## 特別会計

特別会計は、特定の収入で特定の事業を行うとき別の会計と区分して経理する会計です。本町には3つの特別会計があり、執行状況は表3のとおりです。

## 企業会計

企業会計は、民間企業のように料金などの収益で運営している会計です。水道事業、下水道事業で採用している企業会計の執行状況は表4のとおりです。

## 町債・基金

町債の残高は106億5715万円で、前年同期と比較して10億1228万円増加しています。  
また、基金の残高は37億1746万円で、前年同期より3688万円増加しています。

表1 ■一般会計 歳入 [収入] (単位：万円)

| 項目      | 予算現額      | 収入済額     | 収入率    |
|---------|-----------|----------|--------|
| 町 税     | 13億4,436  | 6億8,822  | 51.2%  |
| 分担金・負担金 | 1億3,053   | 2,564    | 19.6%  |
| 使用料・手数料 | 4億777     | 1億1,590  | 28.4%  |
| 繰入金     | 4億5,893   | 2億       | 43.6%  |
| 繰越金     | 1億1,961   | 1億1,961  | 100.0% |
| 諸収入     | 1億1,243   | 2,605    | 23.2%  |
| 財産収入ほか  | 1億560     | 3,305    | 31.3%  |
| 小計      | 26億7,923  | 12億847   | 45.1%  |
| 地方譲与税   | 2億1,080   | 5,491    | 26.1%  |
| 地方交付税   | 29億9,749  | 20億1,212 | 67.1%  |
| 国庫支出金   | 9億7,417   | 1億2,213  | 12.5%  |
| 道支出金    | 7億784     | 1億180    | 14.4%  |
| 町債      | 29億482    | 0        | 0.0%   |
| その他     | 2億6,399   | 1億3,044  | 49.4%  |
| 小計      | 80億5,911  | 24億2,140 | 30.0%  |
| 合計      | 107億3,834 | 36億2,987 | 33.8%  |

表2 ■一般会計 歳出 [支出] (単位：万円)

| 項目    | 予算現額      | 支出済額     | 執行率   |
|-------|-----------|----------|-------|
| 議会費   | 8,686     | 4,229    | 48.7% |
| 総務費   | 10億6,799  | 3億2,627  | 30.6% |
| 民生費   | 25億7,410  | 10億1,833 | 39.6% |
| 衛生費   | 11億5,351  | 4億5,399  | 39.4% |
| 労働費   | 1,320     | 511      | 38.7% |
| 農林業費  | 16億455    | 7億35     | 43.6% |
| 商工費   | 2億220     | 6,644    | 32.9% |
| 土木費   | 7億5,263   | 1億5,830  | 21.0% |
| 消防費   | 3億7,242   | 2億992    | 56.4% |
| 教育費   | 11億979    | 4億3,899  | 39.6% |
| 災害復旧費 | 5億2,651   | 2億3,887  | 45.4% |
| 公債費   | 8億1,986   | 3億9,843  | 48.6% |
| 諸支出金  | 2億6,664   | 4,107    | 15.4% |
| 予備費   | 456       | -        | -     |
| 災害費   | 1億8,352   | 641      | 3.5%  |
| 合計    | 107億3,834 | 41億477   | 38.2% |

表3 ■特別会計 歳入・歳出 (単位：万円)

| 区分        | 予算現額     | 歳入               |                 | 歳出 |  |
|-----------|----------|------------------|-----------------|----|--|
|           |          | 収入済額 (収入率)       | 支出済額 (執行率)      |    |  |
| 国民健康保険    | 13億6,305 | 4億4,277 (32.5%)  | 4億8,472 (35.6%) |    |  |
| 後期高齢者医療保険 | 1億7,517  | 5,888 (33.6%)    | 4,109 (23.5%)   |    |  |
| 介護保険      | 11億6,766 | 5億6,828 (48.7%)  | 4億4,749 (38.3%) |    |  |
| 合計        | 27億588   | 10億6,993 (39.5%) | 9億7,330 (36.0%) |    |  |

表4 ■企業会計 収入・支出 (単位：万円)

| 区分      |       | 収入      |               | 支出      |               |
|---------|-------|---------|---------------|---------|---------------|
|         |       | 予算額     | 収入済額 (収入率)    | 予算額     | 支出済額 (執行率)    |
| 水道事業会計  | 収益的収支 | 2億8,560 | 9,694 (33.9%) | 2億7,624 | 3,614 (13.1%) |
|         | 資本的収支 | 1億3,260 | 457 (3.4%)    | 1億9,400 | 6,927 (35.7%) |
| 下水道事業会計 | 収益的収支 | 3億3,872 | 6,309 (18.6%) | 3億1,191 | 4,295 (13.8%) |
|         | 資本的収支 | -       | 77 (1.1%)     | 1億6,640 | 6,649 (40.0%) |

## 町民の声 ポスト



不燃ごみの回収日を増やしてほしい

4月からごみの分別方法が変更になったことで、不燃ごみの量が増えた。現状、回収は月2回なので、回収日を増やしてほしい。  
(60歳代男性)



4月から、資源ごみにならない「プラマークのないプラスチック」や「汚れの落ちない容器包装プラスチック」は、可燃ごみから不燃ごみへと移行するごみは、それほど多くないと想定し、例年どおりの日程を組んだところですが。

不燃ごみとして出される容器包装プラスチックは「汚れを放置せずに洗って分別することにより、その多くが資源ごみとなります。そのため、可燃ごみから不燃ごみへと移行するごみは、それほど多くないと想定し、例年どおりの日程を組んだところですが。

※広報レターで寄せられた意見要望等のご紹介です。

取日増の要望については、他からも声が寄せられており、また、ごみの収集量も増加しています。来年度に向け、問題点を整理し、回収日増の必要性も含めて検討していきます。  
(町民生活課)

歩道の環境整備を  
本通りなどの歩道の雑草が目につきます。手入れしてほしい。  
(70歳代女性)

災害時の救援要請ルートの再確認を  
平成28年台風10号による大雨災害から3年が経過した。当時を教訓に、大災害時には他機関への協力を求めるべく、給水支援や自衛隊への救援要請ルートの再確認をすべきでは。  
(80歳代男性)

大きな災害時において、断水時の給水支援及び自衛隊への災害派遣要請は重要なことであり、速やかに判断して要請すべきものと考えています。  
そのためには、日頃から各関係機関の担当者との顔のわかるつながりを持つため、担当者会議などで連絡体制の確認を行っています。  
今後、関係機関とともに、町民の命を守る取り組みを進めていきます。  
(総務課)

国道38号線の不法投棄の対策を  
国道38号線及び十勝清水インターチェンジへ向かう旧国道にごみの不法投棄が多く見られる。  
①国道38号線の不法投棄のごみ処理を行う機関はどこか。  
②町民有志で行う清掃活動はあるのか。  
(60歳代男性)

本町でごみの不法投棄が頻繁に見受けられる場所があり、指摘の場所もその一つです。  
①北海道開発局が対応しています。  
②春に町民の皆様にご協力をいただいて、旧国道でごみ拾いを行う「クリーン・デー」を実施しています。  
なお、職員による巡回等でごみを発見、投棄した人が特定できれば警察に通報しています。  
また、ごみの不法投棄防止の幟をたてるなど、啓発活動も引き続き実施していきます。  
(町民生活課)





「できる」ことを見つけ出すよるこび

清水デイサービスセンターやすらぎ荘  
理学療法士 大山浩一さん(42)



理学療法士を目指すには、養成校で必要な知識と技術を3年以上学び、国家試験に合格する必要があります。養成校には、4年生大学、短期大学(3年制)、専門学校(3年制、4年制)などがあります。

帯広市出身。高校時代、バレエ部活動中にケガをして整骨院に行ったことがきっかけでリハビリの仕事を知り、札幌の専門学校に進学。資格取得後、病院勤務を経て地元十勝の新得町厚生協会に就職。清水のやすらぎデイサービスの立ち上げに関わり、今年で10年目を迎えます。「人は誰でも体や心が弱ってくと、『できない』ことばかり考えて悲観的になりがちですが、それよりも『できる』ことを見つけて豊かに生活する方が大切ではないかと思えます。例えば、利用者の方がリハビリによって、できなかつたことができるようになる、前向きになる、それは私にとっても大きな喜びです。」ダイエット目的で始めた趣味のランニングは、この間のフィドバレーマラソンのハーフで2時間を切るまで。」「ランニング、私も初めは『できなかつた』んですよ(笑)」「不惑の40代、ますます絶対好調です!!」



鈴木 るりか

\*プロフィール\*

年齢 15歳  
出身 東京都  
略歴  
12歳の文学賞で3年連続大賞受賞。中学2年生で小説家としてデビュー。現在高校1年生。

新刊「太陽はひとりぼっち」発売中!

十勝探訪記⑥



3月に清水ミライ会議で講演していただいた中学生作家の鈴木るりかさん。十勝への思い、本町との縁、自身の十勝での体験などをふんだんに盛り込んだコラムです。



目を覚ますと、町長さんの奥様にもらったあんぱんを母に食べていた。まあいいよ、北海道帰りの私

今日は十勝・清水町を離れる日だ。車窓に、十勝の風景が流れていく。白樺の林、清い水の流れ。I will be back. 『ターミネーター』のシユワルツェネッガーのごとく、そんなセリフをつぶやいている私(心の中で)。いつかまた必ず来よう、いや、帰ってこよう、この十勝の地に。こつとして清水町での滞在は終わり、東京へ戻る。羽田からリムジンバスに乗り込む。途中で事故があったとかでひどい渋滞。ちつ、十勝が恋しくなっている私。もう十勝が恋しくなっている私。目を閉じ、十勝で見た風景を思い出しているうちに、うとうと眠くなる。目を覚ますと、町長さんの奥様にもらったあんぱんを母に食べていた。まあいいよ、北海道帰りの私

は心も広くなっているのだった。これもいただいたストロベリーホワイトチョコを取り出す。「ロンと丸くて可愛い。私が東京に連れ帰ってきたのだと思つと愛おしくなり、つまんで「ほら、これが東京だよ」と窓から見せ、口の中に放り込む。バスの乗降場所に、父が車で迎えに来てくれた。父が笑顔を向ける。「帰ってきたくなんかよかったよー」

「とにかく私はこの今回の北海道行きで、マルコポーロのごとく見聞し、生き方、人生について学び、深く思考し、自己を見つめ、世界観が変わったよ」「え、え、え? たかが三日の、それも国内旅行、北海道で?」「大事なのは、日数でも距離でもない。深さだ」

次回、なんと最終回! みなさん、お楽しみに!

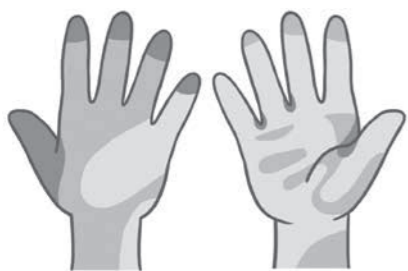


健康最前線 洗えたつもりになっていませんか? 自分の手洗いを直しましょう

馬瀬戸 菜 保健師

最近、一気に寒くなり、インフルエンザや風邪等が流行する時期になってきました。感染症の予防には手洗いが大切だと、聞いたことがある人も多いと思います。しかし、自分はきれいに手を洗ったつもりでいても、実は汚れが残っていることが多いのです。以下のポイントで手を洗うようにすると、より感染症を防ぐことにつながります。今一度、自分の手の洗い方について振り返ってみましょう。

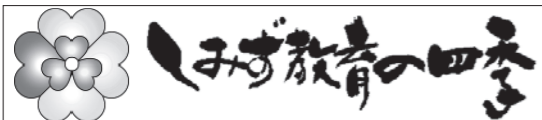
汚れが残りやすいポイント



※色の濃い部分が洗い残しの多い場所です。

図のように、洗い残しが多い部分に注意して洗うことが大切です。特に、指先や爪の間にも汚れが残りやすいため、忘れずに洗うようにしましょう。また、流水のみでは汚れを落とすには不十分であるため、できるだけせっけんを使って手を洗うようにしましょう。今年の10月に行われた清水町の消費生活展では、保健師による手洗いチェックを行いました。参加者の中にも、普段からしっかり手を洗う人やせっけんを使わないで洗う人など様々な人がいました。普段、汚れは目に見えないからこそ、改めて自分の手洗いでどれくらい汚れが落ちるのかを体験してもらえたかと思えます。もちろん、風邪の予防には手洗いだけでなく、マスクの着用や、人込みを避ける、規則的な生活なども大切です。感染症を予防して、元気に新年を迎えましょう!!





冬～厳しさに生きる 人の中で 共に磨く

### 子どもフォーラムに向けて授業

“しみず「教育の四季」子どもフォーラム”にむけ、11月12日に清水中学校、15日に御影中学校で『知恵とあるもの探しで まちづくり』を題材として“清水ミライ若者会議”の授業を行いました。その中で、子どもにやさしい町ふるさと清水や元気な町に向けての「牛玉ステーキ丼」開発など、パワーポイントを使って分かりやすい説明が行われました。御影中学校では、大切にしたいこととして「自然・食・祭り・イベントetc」があげられ、コンセプトとしてグループごとに話し合いました。既存に縛られない提案がなされ、11月26日には実現に向けて大人の知恵をいただきながらのワークショップが行われました。



御影中学校授業

### TOPICS トピックス

#### 釧路市こども遊学館で星空を楽しむ ～清子連体験学習～



清水町子ども会育成連絡協議会で体験学習「釧路市こども遊学館に行こう！」を実施しました。

参加した小中学生はお昼をバイキングでお腹いっぱい食べてから、遊学館に移動。遊学館では、プラネタリウムを見学したあとに、4階まである館内を時間いっぱいまで自由に見学しました。室内の大きな砂場や科学実験などを体験した子どもたちは「初めて行ってとても楽しかった」「建物がきれいだった」など充実した時間を過ごしました。

清水町子ども会育成連絡協議会では、毎年、ラジオ体操（夏休み期間中）、親子交流事業、体験学習を実施しております。今年度の親子交流事業では、子ども110番の家ウォークラリーを初開催しました。

### 図書館だより

毎月19日は読(19)書の日

#### 中学生が第九図書コーナーをPR

図書館で職場体験した清水中学校、御影中学校の生徒がベーターヴェンと第九関連図書を集めた「第九図書コーナー」の案内掲示を作成してくれました。

より良く、わかりやすいものをと中学生が工夫を凝らした掲示は、玄関と館内の柱に設置しています。

新しくなった案内掲示をたよりに「第九図書コーナー」をぜひご利用ください。



御影中学校の生徒による玄関の掲示



館内掲示を作成した清水中学校生徒たち

#### 新着図書からピックアップ



『パンふわふわ』彦坂有紀 もりといずみ著／講談社  
「ふわふわ」「ぱりぱり」などの言葉と一緒に、焼きたての美味しい香りが漂ってきそうなパンの絵に思わず引き込まれてしまいます。

読んだあとは、パンが食べたくなること間違いなしの食育絵本です。

『365日マネするだけ離乳食』／KADOKAWA  
『こども六法』山崎聡一郎著／弘文堂

『漫画版 論語と算盤』 渋沢栄一原作 近藤たかし漫画／講談社

『賞金稼ぎスリーサム!』 川瀬七緒著／小学館

『夜はおしまい』 島本理生著／講談社

『太陽はひとりぼっち』 鈴木るりか著／小学館  
『カエルの小指』 道尾秀介著／講談社  
『彼方のゴールド』 大崎梢著／文藝春秋

大人にもオススメ!

## 「しみずっ子が選ぶ これがおすすめ! 図書」

小学生から高校生までの本好きのしみずっ子が、今まで読んできた本の中から町の人に読んでもらいたい本を選び、推薦のコメントも書いてくれました。

思わず笑ってしまう愉快的絵本、悩みを軽くしてくれる本、ハラハラドキドキする展開の物語などバラエティに富んだ83タイトル285冊のおすすめ図書を図書館と改善センターで展示・貸出しています。

子どもはもちろん、大人が読んでも面白い本が揃っています。コメントを参考に、気になる本をぜひご覧ください。

### 学習情報



オススメ図書のリストを配布しています。  
中学生と高校生両方から選ばれた本も!

#### おすすめ図書から ピックアップ!

6: 『なぜ? どうして? 科学のお話』シリーズ  
大山光春総合監修／学研プラス  
友だちに教えてくれるようなお話がたくさんあります! 「オーロラはなぜできる?」「ぞうの鼻はどうして長い?」といった身近な疑問を解決してくれます。

(清水小学校 佐藤美羽)



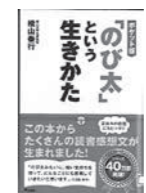
『アライバル』 ショーン・タン著／河出書房新社

この本には言葉はありません。一枚一枚、細かい描写で描かれた絵から読み取るのです。世界中どこでも読める絵本なのです。自分なりに言葉をつけることもできます。とらえ方は千差万別です。本の題名は「アライバル」。日本語で「到着」という意味にあたります。この本の主人公は一人の男性です。男性は一体どう出発して、どう「到着」するのでしょうか。あなたの感性で、言葉で是非完成させてみてください。

(清水高校 豊吉悠希)



『じゅえき太郎のゆるふわ昆虫大百科』  
じゅえき太郎著／実業之日本社  
じゅえき太郎さんの昆虫大百科はすごく絵がかわいくて、すごくおもしろいです。カミキリ虫のところがおすすめです。  
(御影小学校 和山みなみ)



『「のび太」という生きかた』  
横山泰行著／アスコム

「のび太」という人間から、素直さ、人への優しさを見習うことが出来る本。この本を読んでいくうちに、無理せずに自分らしく夢を叶える方法も学べます。僕は特に『子供たちにとって最高のひみつ道具はお母さんです』という著者の言葉が心に残りました。そして、この本は親子で読むことを推奨します。  
(清水中学校 小林大也)



『よるのばけもの』  
住野よる著／双葉社

「集団の正しさ」と「自分らしさ」のずれの狭間で揺れる中学生の男の子のストーリー。「本当の自分」について、考えることができる本だと思います。ぜひ読んでみてください。

(御影中学校 山本梨夏)



# 被災から約3年 ペケレベツ橋 開通 — 錦橋は12月5日に完成 —

平成28年台風10号災害で被災し通行止めとなっていた体育館前のペケレベツ橋が、12月2日に開通。約3年ぶりに通行可能となりました。錦橋は12月5日に完成しました。



ペケレベツ橋



錦橋

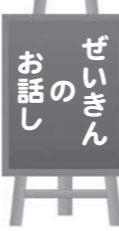
## 今後の橋の復旧予定

- ・新錦橋  
令和2年7月予定
- ・共栄橋  
令和2年9月予定
- ・石山橋  
令和3年3月予定



●問い合わせ先 建設課土木係 Tel 62-2113

## 年末調整と確定申告



年末調整を会社で行っている人は、原則、確定申告が不要ですが、年末調整の対象とならないものや、提出し忘れたものなど、確定申告が必要なケースもあります。

### 年末調整と確定申告の違いは？

■年末調整：会社等が毎月の給与等から天引きしていた税金を年末に、生命保険料控除や住宅ローン控除などを入れて再度税額を計算し、追加徴収または還付すること。  
■確定申告：さまざまな所得（給与所得、事業所得、不動産所得、雑所得等10種類）に関する所得税を計算する手続きで、一年間の所得を翌年3月15日までに自分で計算し、申告・納税すること。

### 必要ないケース

・年末調整の対象とならないケース：医療費控除、初年度の住宅ローン控除、寄附金控除（ふるさと納税含む）、雑損控除  
・控除できるものを提出しなかったケース：生命保険・地震保険・小規模企業共済掛金、社会保険料（国民年金・国民健康保険税）、住宅ローン控除（2年目以降）、勤務先に伝えていなかった配偶者控除や扶養親族の異動

## インフォメーション

### 誕生

- 寺林 紬ちゃん（誠／未来）
- 観野 楓ちゃん（透／育恵）
- 那須野 千尋ちゃん（雅史／弘美）
- 藤川 紗寧ちゃん（公德／恵美）
- 徳田 喬土ちゃん（貴士／希望）
- 尾崎 日向子ちゃん（翔一朗／聡美）
- 仲澤 日和ちゃん（瑛治／裕美）
- 佐々木 櫻汰ちゃん（純／梨絵）

### 結婚

- 大椋 陽平さん（山中和香菜さん）
- 吉田 賢史さん（水上ひとみさん）
- 野々村 知彦さん（久保田絵美さん）
- 武田 大和さん（安西美波さん）
- 竹田 光宏さん（石川友佳さん）

### 哀悼

- 三浦 勝江さん（北星団地）
- 中村 正義さん（奉賛）
- 河村 一朗さん（御影鉄南）
- 佐藤 亥十昭さん（桂町）
- 高橋 マツエさん（青葉）
- 平鍋 キヨ子さん（桜ヶ丘団地）
- 水津 久人さん（昭和）
- 樋詰 功さん（日の出1）
- 橋向 武さん（興亜）
- 中森 幸子さん（日の出3）

## こんにちは 広報モニターです

★次期総合計画の特集、町民アンケート結果の強みと課題を踏まえた住民協議会の立ち上げと報告。いい流れでわかりやすい内容だった。  
★現総合計画の課題や成果を十二分に分析と評価するべき。住民協議会への参加や傍聴の参加が成否の鍵を握ると思う。  
★最初の2・3ページ、訴えるものがわかりづらい。アンケート結果から始まったほうが読み手に伝わるのでは。もう少し掘り下げた説明が必要。  
★町民アンケートを参考に自分も「他人ごと」ではなく、住みやすい清水町になるように日頃から感じていることを伝えたいと思った。  
★5ページの表の行間が広いと読みやすい。まちかどインタビュで生の声を聴いたのは良い。インタビュで「人口減を見据えたまちづくり」に共感。  
★清水高校生のコーナーが良かった。評価された町民にスポットライトをあてることは意味があると思う。

# HELLO BABY



「HELLO BABY」は、6か月から2歳くらいの赤ちゃんを掲載しています。希望される方は広報広聴係までお気軽にどうぞ。



いっぱい遊んで笑おうね！

山崎 楓夏ちゃん



お姉ちゃんたちと仲良くね！

尾崎 銀土ちゃん

## ちょうみん作品展

短歌の寄稿がありましたので、紹介します。

### 短歌

- 娘の元へバスに揺られて三時間  
客みな無口でスマホに見入る  
田村徳子
- 起きがけの屈伸運動遣りだして  
五十年を経て動きはスムーズ  
宗像三郎
- やさしくも淋しくも聞こゆ白鳥は  
声交わしつつ北へ向へり  
森山ヤヨイ
- 災害に心痛めしその中で  
即位の儀式は肅々と終えり  
藤原静子
- 人はみな雲が流れて行くように  
悩みありとてゆるゆる過ぎる  
村谷三恵
- 灼熱の風もいつしか処へやら  
菊日和にふわり雪虫ひとつ  
橋本佳代子
- 万感の込み上げましぬ秋晴れの  
「令和天皇」の祝賀御列  
坂下洋子



11/7 町の観光資源を磨きあげることが必要



11月7日、ハーモニープラザにて、清水の観光ミラライ会議が開催されました。第1部では、元東武百貨店のカリスマバイヤーの内田勝規氏が「清水町の現状と課題 売れる仕掛け作り」と題して講演。第2部は「お料理あま屋」の天野洋海シェフが「地域を盛り上げる」と題して「秘訣」を講演しました。第3部は、トクセッションでは参加者を含めて活発な意見交換が行われ、町の観光資源や課題を見つめました。

11/10 渋沢栄一翁を縁に 埼玉県深谷市に集う



11月10日、渋沢栄一の生地である埼玉県深谷市にて「渋沢栄一翁関係団体の集い」が開かれ、本町からは町長と議長、農協、商工観光協会などの代表者が参加し交流しました。本町の開拓は、渋沢栄一が1898年に十勝開墾合資会社を設立し、26戸99人が旧人舞村（現在の熊牛地区）に入植したのが始まりです。一行は集いに先立ち、9日に同市の政財界関係者と意見交換し、渋沢栄一の命日である11日に開催された献花式にも参加し、親交を深めました。

じょうほう瓦版

11/9 -冬の運動不足解消に- チャレンジ・ザ・ゲーム講習会を開催



11/27 -美しい音色の調べで観客を魅了- 札幌十勝しみずコンサートR 01



11/6 文化協会がチャリティーバザーの収益金を児童図書購入費として町に寄附



11/22 -リズム遊びで健やかな発達を- 親子で楽しくリトミックを開催



11/1 図書館エントランスホール展「清龍会篆刻展」を開催



11/17 -結成15周年の華麗なステージ- チアアングエルバトントワラーズ発表会



TOWN EVENT 12/16 ~ 1/15 CALENDAR

人口 9,374人 (-2)  
男 4,604人 (-7) 女 4,770人 (+5)  
世帯数 4,730(-2)  
令和元年11月末現在 ( )は前月比

|       |   |                                            |     |   |                                                                 |
|-------|---|--------------------------------------------|-----|---|-----------------------------------------------------------------|
| 12/16 | 月 |                                            | 1/1 | 水 | ■新年氷上まつり (アリ10時)                                                |
| 17    | 火 |                                            | 2   | 木 |                                                                 |
| 18    | 水 |                                            | 3   | 金 |                                                                 |
| 19    | 木 | ■運転免許更新時講習 (文セ優良13時30分、一般14時30分、違反16時)     | 4   | 土 |                                                                 |
| 20    | 金 | ■清水中学校終業式<br>■御影中学校終業式                     | 5   | 日 |                                                                 |
| 21    | 土 | ■クリスマスお話し会 (図書10時30分)                      | 6   | 月 | ■役場仕事始め<br>■御影消防団出初式 (御影分遣所庁舎前11時)<br>■町民新年交礼会 (文セ18時)          |
| 22    | 日 |                                            | 7   | 火 | ■エントランスホール展「清水町書道協会会員作品展」(~30日) (図書10時)<br>■清水消防団出初式 (文セ11時30分) |
| 23    | 月 |                                            | 8   | 水 |                                                                 |
| 24    | 火 |                                            | 9   | 木 | ■町民と町長のふれあいトーク (役場9時)                                           |
| 25    | 水 | ■清水消防団歳末特別警戒 (~30日)<br>■御影消防団歳末特別警戒 (~29日) | 10  | 金 |                                                                 |
| 26    | 木 | ■清水小学校終業式<br>■御影小学校終業式                     | 11  | 土 | ■お話し会 (図書10時30分)                                                |
| 27    | 金 |                                            | 12  | 日 | ■第71回清水町成人式 (文セ13時30分)<br>■普通救命講習会 I (消防9時)                     |
| 28    | 土 |                                            | 13  | 月 |                                                                 |
| 29    | 日 |                                            | 14  | 火 | ■清水中学校始業式<br>■御影中学校始業式                                          |
| 30    | 月 | 役場仕事納め                                     | 15  | 水 |                                                                 |
| 31    | 火 |                                            |     |   |                                                                 |

役場=清水町役場 文セ=文化センター 御支=御影支所 保セ=保健福祉センター 図書=図書館  
ハモ=ハーモニープラザ 町体=清水町体育館 アリ=アイスアリーナ 改善=改善センター  
消防=清水消防署 第1=第1保育所 第2=第2保育所 御こ=御影こども園 幼稚=幼稚園  
清小=清水小学校 御小=御影小学校 清中=清水中学校 御中=御影中学校

町長の日記

町長のフェイスブック「阿部一男」で検索!

11月11日の日記より

ありがとうございます、栄一翁。あなたが開拓した北海道清水町はこんな素晴らしい町になりました。私はその清水町の17代目の町長として今日の献花式に参加しました。偉大な栄一翁にただただ感謝です。

埼玉県深谷市での3日間の日程が終了しました。深谷市角界との懇談会、にぎわった産業祭への参加、渋沢栄一翁関係者全国交流会(栄一翁88回目の命日)献花式、埼玉県議団との昼食懇談会と充実した時間を過ごしました。



あとがき

■今回の特集で、町内小中学校へお邪魔させていただくことが多かったのですが、子どもたちと廊下ですれちがうと、いつも元気にあいさつしてくれます。生活にあいさつが根付いていることに感謝します。■元号が平成から令和へとなった今年も終わろうとしています。取材では皆さんにお世話になりました。来年もよろしくお願ひします。(下保)

■2019年も残すところあと半月。この間まで真夏だったのに!!時が流れるのは早いものです。もうすぐ冬至。一年の中で一番日照時間が短い日です。今年12月22日です。冬至といえはかぼちゃを食べるのが風習ですね。かぼちゃを食べると風邪を引かないといわれているそうです。かぼちゃを食べる元気いっぱい冬を元気に過ごしたいですね。(長谷川)





# 清水人

しみず じん

いくつになっても現役宣言！  
今だからできる郷土愛のかたち  
～ 全ては主人公9,374人のために ～

## 愛

犬、ラブラドルレ  
トリバーの『ハッ  
ピー』と、御影市街地の介  
護老人保健施設を訪れた鈴  
木さん。この日、ハッピー  
はセラピー犬として活動、  
同施設に月に1回  
訪問しています。

お年寄りの皆さん  
はハッピーをなで  
ながら「めんこい  
ね、おりこうさん  
だね。」と穏やか  
な表情に。鈴木さ  
んが「犬を飼って  
いたことはありま  
すか？」と尋ねる  
と「あるよ、可愛  
かったなあ。」と

昔を思い出したのか、笑顔  
を見せていました。

## 鈴

木さんとハッピーが  
北海道ボランティア  
ドッグの会十勝地区で活動  
を始めて12年。十勝管内5  
箇所の病院や福祉施設等に



訪問して「癒し」を届けて  
います。鈴木さんの訪問活  
動は現在まで280回以上のの  
ぼり、「訪問先で活動して  
いる犬たちの健気な姿を見  
ると、お年寄りや患者さん

だけではなく、私たち飼い  
主も元氣と勇氣をもらって  
います。」とハッピーとの  
二人三脚でのボランティア  
活動を楽しみ、そして誇り  
に思っていることが伝わっ  
てきます。

## 「愛犬ハッピーは 私の元氣の源です」 鈴木謙三さん (76)

鈴木さんがハッピーを  
育てるうえで、犬を  
好きな人も嫌いな人もい  
る、そんな両方の人に認め  
てもらえる飼いかたをしよ  
うと、「飼育マナーを守る」

「周囲に迷惑  
をかけない」  
この2つを心  
がけているそ  
うです。

最近、報道  
等で問題視さ  
れているペッ  
トの多頭飼育  
や飼育放棄に  
ついては、「同  
じ飼い主とし  
てとても残念

で悲しいこと。私がいつも  
胸に刻んでいる言葉は『飼  
い主がすべて』。少しでも  
長く幸せに付き合うため  
に、動物にも心があること、  
愛情をそそいであげること  
を忘れてはいけないと思っ



セラピー犬のハッピーとふれあうと自然と笑顔に

「と強い思いで  
語られていました。  
今年でハッピーは14  
歳。人の年齢だと90  
歳以上に相当します。

今年76歳を迎えた鈴木さ  
んは、「飼い主の私も後期  
高齢者。いずれハッピーと  
の別れがやってくるでしょ  
う。その日が来るまでは、  
お互いゆったりと過ごして  
いきたいですね。」と、ハッ  
ピーに優しい眼差しを向け  
ながら話されていました。

広報しみず730号  
学習情報011-262-4533号

発行 北海道清水町 ●編集 企画課広報広聴係  
発行・編集 清水町教育委員会 011-566-2114  
北海道清水町ホームページ http://www.town.shimizu.hokkaido.jp/ 011-566-5115